

ヘッドアップディスプレイ 型番(HUD-C1-OB DGPS)

2022年8月更新 K&Mサービス株式会社

ファームウェアが継続的に更新するため、説明書と一致しない場合があります、ご了承ください。

一、製品概要

ヘッドアップディスプレイ(英語: Head-Up Display、略称: HUD、ハッド)は、人間の視野に直接情報を映し出す手段である。主な機能は車のダッシュボード情報(速度、RPM、水温、電圧、走行距離など)を表示し、ドライバーの目を常に道路上に保ち、視点を下げる危険行為を回避することです。

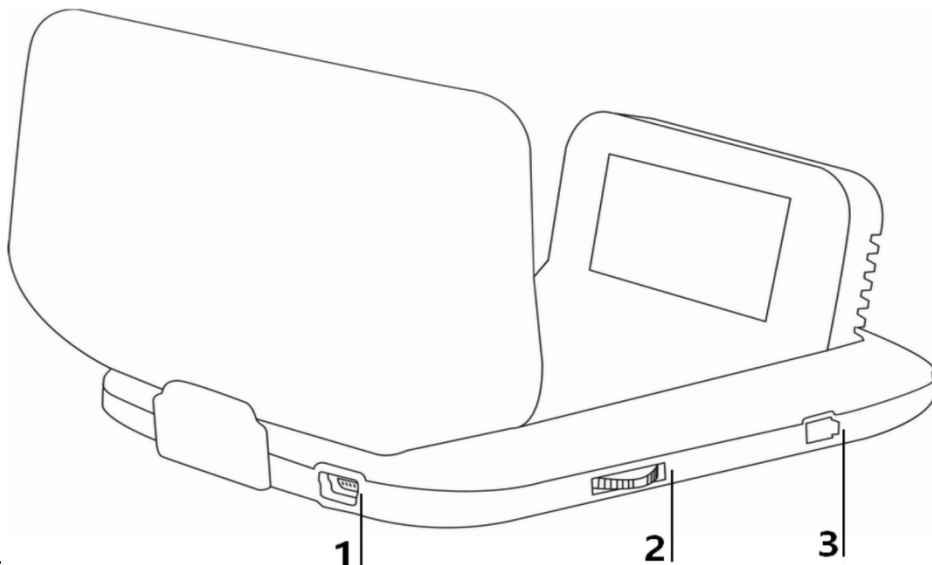
HUD 近未来ディスプレイ



OBD/GPS
両対応

二、 各部名称と機能

1. 給電mini USB入力ポート
2. 設定ボタン(短押、長押、回す)
(プルアップ、プルダウンができます)
3. 電源スイッチ



設定ボタンの機能:



1. 短押(ボタンを押して1秒以内に離す):
 - (1) 表示モードを切り替える
 - (2) セットアップメニューに入った後にメニューを選択する
2. 長押(ボタンを2秒以上押して離す):
 - (1) 設定メニューに入る
 - (2) 設定後に保存して終了する
3. プルアップ:
 - (1) 左側の領域の機能を切り替える
 - (2) 設定オプションを変更する
4. プルダウン:
 - (1) 右側の領域の機能を切り替える
 - (2) 設定オプションを変更する

Pro Station
Just do it for you

左/右に回して、多機能領域を切り替える

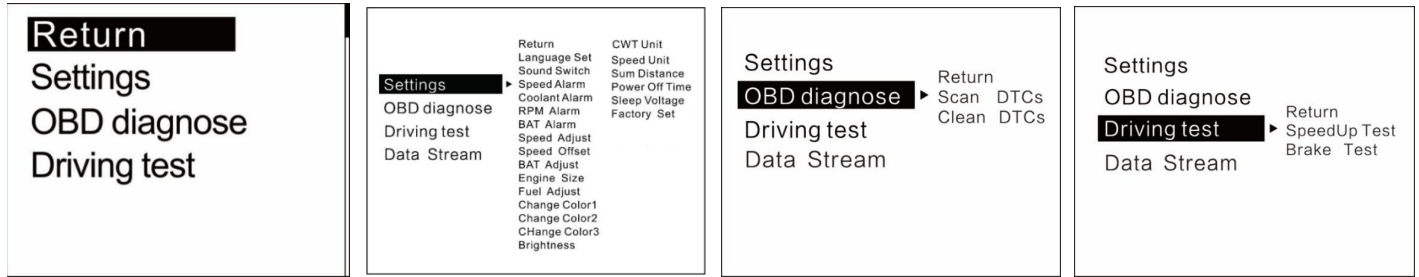
表示項目の略語は以下の通りです。

ECT - 水温	VLT - 電圧	FUE - 燃料消費量
RPM - エンジン回転数	ODO - 走行距離	TIM - 運転時間
DIS - 走行距離	MAP - 吸気圧(日本)	OIT - オイル温度
A/F - 空気燃料比	TCP - タービン圧力	PSI - 吸気圧(欧米)
RTC - 現在時刻	ASL - 高度	GPS - GPS 衛星番号
DIR - 方角		

三、 Settings (設定メニュー)

設定ボタンを長押しすると設定モードに入ります。

プルダウンのメニューを選択して、短押しして確定します。設定が完了したら、長押しして終了します。



Language Set (言語設定): 言語を選択します (EN-英語/ CN-中国語/ TW-台湾語)

Sound Switch (効果音): 効果音のオン/オフ

Speed Alarm (速度アラーム): デフォルト値は 150km です (5~200km で設定可能です)

Coolant Alarm (水温アラーム): デフォルト値は 120° です。

水温が 120° を超えると、HUD からアラームを鳴らします (設定範囲は 50~200° です)

RPM Alarm (エンジン回転数アラーム): デフォルト値は 6000R です。

RPM が 6000R を超えるとアラームを鳴らします (調整範囲は 1000~8000R です)

BAT Alarm (バッテリーアラーム): デフォルト値は 10.5V です。

バッテリー電圧が 10.5V より低い場合アラームを鳴らします (調整範囲は 10.0-15.0V です)

Speed Adjust (速度調整): スピードメーターに従って速度を調整します。

デフォルト値は 107%です (スピードメーターと速度が異なる場合、値を調整できます。

例えば、スピードメーターの速度が 100Km/h で、デバイスの速度が 105km/h の場合、値を 102 に調整してください)

Speed Offset (速度オフセット): エンジン停止しても、速度が 0 にならない場合、HUD の速度オフセット値を調整します。

例えば、エンジン停止しても、速度表示が 5km/h の場合、HUD の速度オフセットのデフォルト値を 5km/h に変更します。

BAT Adjust (バッテリー調整): バッテリー電圧が車両と異なる場合、調整できます。

(デバイスの電圧がダッシュボードの電圧より 0.2V 高い場合、値を 98%に変更してください)

Engine Size (エンジンサイズ): 燃料消費量がダッシュボードと大きく異なる場合、排気量のサイズとして変更してください。

(例えば、車両排気量が 3.6L の場合、デフォルト値を 3.6L に変更してください)

Fuel Adjust (燃料調整): デフォルト値は 100%であり、ダッシュボードで燃料消費量が異なる場合に調整できます。

(例えば、HUD の燃料消費量がダッシュボードより 0.2L 高い場合、98%に調整してください)

Change Color1 (色を変更する 1): メインディスプレイのインターフェイスの速度の色

Change Color2 (色を変更する 2): サブ項目表示の色

Change Color3 (色を変更する 3): サブ項目表示の色

Brightness (輝度): デフォルト AUTO (自動感度)、1-8 (8 が最大輝度となります)

CWT Unit (水温単位): デフォルトの水温度は ° C ですが、° F に変更することもできます



Speed Unit (速度単位):km/h または MPH に変更できます。

Sum Distance (総走行距離):総走行距離をダッシュボードと同じにすることができます。

(ダッシュボードに合計距離が 30000Km と表示される場合、ユーザーは 30000km で値を設定できます)

Power Off Time (電源オフ時間):デフォルトの電源オフ時間は 10 秒です。

自動開始および停止の車では、電源オフ時間を 180~240 秒にしてください。(最大 300 秒)

Sleep Voltage (スリープ電圧):デフォルトはオフです。自動オフにならない場合は、13.2V 以上で電圧を調整してください。

Time Adjust (時間設定):デフォルトの時間は GMT+8 (中国時間) で、現地時間に変更できます。

Factory Set (工場出荷時リセット):工場出荷時の状態に設定をリセットするには短押しします。

OBD Diagnose (OBD 診断)

Scan DTCs (DTC のスキャン):ECU をスキャンしてエラーコードがあるかどうかを確認し、エラーの詳細を表示します。

Clean DTCs (DTC のエラー削除):DTC のクリーニングに切り替え、ボタンを短押ししてクリーニングを完了します。

Driving Test (ドライビングテスト)

Speed Up Test (加速テスト):100m と 400m までに掛かる加速時間と距離が表示されます。

Brake Test (ブレーキテスト):速度が 60km/h を超えた後にブレーキをかけると、ブレーキ後に掛かった距離とオーバータイムが表示されます。

Data Stream (データストリーム)

すべての車両データストリーム(48 種類の ECU フルカーデータ)を表示します。

リセット(初期化)

- 1、電源を OFF にします。
- 2、設定ボタンを 5 秒ほど長押しします。(4 番まで離さないでください)
- 3、電源を ON にします。
- 4、設定ボタンから離します。

注意: 車を一週間以上使用されない場合は、HUD の電源を抜くことをお勧めします。

四、よくある質問

OBD2 システムトラブルシューティング

1. 画面表示されず、電源が入らない

OBD ケーブルを差し直して接触不良を確認します。
電源スイッチがオンになっているかを確認します。
お車の OBD 動作を確認するため、違う車でテストしてみます。

2. 電圧だけが表示され、30 秒後に自動的に電源がオフになる

まず、下記適用しない車を確認してください。

- ・ 日本：スズキ、マツダアテンザ、2013 年トヨタアバンザ、Lexus(is250、ex250、ES300H)、Infiniti(QX50 q50 q501)、ホンダ(jazz、CRV)及び、2008 年以前に生産された車種
- ・ アメリカ：Dodge、JEEP、Sail、Chrysler 及び、2004 年以前に製造された車
- ・ フランス&イタリアの全車種 (FIAT、Maserati、Lamborghini、DS、ロゴ、Citroen、Renault、Simka、Amirka... etc)
- ・ 韓国：2013 年ヒュンダイソナタ、2017 年起亜 Soul PS、一部のハイブリッド、ディーゼル車など
- ・ ピックアップトラック、車のコンピュータシステム部を改造された車など

※その他にもメーカー確認が取れていない非対応の車種がある可能性もありますので、ご購入の際にはよくお確かめ下さい。または GPS タイプの HUD をお勧め致します。※GPS タイプは、ほぼ全車種対応しています。

3. 車のスピードメーターと誤差がある

誤差があるからといって不具合と直結するわけではありません。許容範囲であれば問題ありません。
km/h および MPH の速度単位を確認してください。
Speed Adjust (速度調整)より誤差値を変更します。

4. 燃料消費量の誤差がある

Engine Size (エンジンサイズ)に車の排気量と同じ数値を設定してください。
Fuel Adjust (燃料調整)も調整できますが、ECU から直接読み取れるので、おすすめしなさいです。

5. HUD の自動電源オフができない

スリープ電圧を 13.2V または 13.6V に調整すると、HUD は 3 分で電源が切れます。

6. アイドリングストップ自動車信号待ちの時、エンジン停止すると本製品 OFF になる

電源オフ時間を 180 秒、300 秒に変更します。

7. ハイブリッド、ディーゼル車の場合、様々な不具合が出る

スリープ電圧を 13.2V または 13.6V に調整、電源オフ時間を 180 または 300 に変更します。
それでも解決できない場合は、お車と相性問題の可能性があるので、GPS システムモードをご検討ください。

8. その他の不具合

自動車以外の OBD ソケットと接続したり、改造された車に使ったり、不具合出る場合があります。
原因が分からない不具合は、出荷時設定にリセットしてください。

GPS システムのトラブルシューティング

1. 画面表示されず、電源が入らない

ケーブルを差し直して接触不良を確認します。
電源スイッチがオンになっているかを確認します。

2. 車の速度が表示されない

GPS 衛星の検出は時間かかる場合があるので、通常の道路で運転してください。
一度に5つ以上の衛星信号を取得すると動作して速度も表示されます。

3. 自動的にオンにならず、運転中に消えたり付いたり

USB ケーブルを使用してシガーソケットに挿入してください
OBD ケーブルを使用する場合、スリープ電圧を 13.0V または 12.8V に変更します
USB ケーブルを使用する場合は、スリープ電圧をオフにします。

4. 時間がずれている

設定メニューに入り、時間調整を選択し、ボタンを上下にアップダウンさせて変更します。
設定後、ボタンを長押しして保存して終了します。

5. 車のスピードメーターと誤差がある

OBD 参考

6. 運転方向表示エラー

車の速度が 5km/h を超えると方向をキャッチし表示されます。
5km/h 以下になると、エラーの場合があります。

7. 車が止まった後も速度が表示されます

地下駐車場、トンネル、高架下では、障害物があると不安定な衛星ドリフトが発生します。
通常道路で運転して、衛星の数が5個以上で正常に表示されます。

8. 車の電源を切っても、HUD の電源が自動電源オフにならない

OBD ケーブルで接続すると、3分で自動的に電源が切れます。
電源が切れない場合は、スリープ電圧を13.5Vに変更するか、USBケーブルを使用してください。

五、 スペックとセット内容

サイズ & スペック

製品名	C1
サイズ	42*110*77MM
動作温度	-40~80°C
動作電圧	11V~18Vdc(12Vdc/200mA)
対応車種	ほぼ全ての車種に対応 (OBD:12V車のみ / GPS:12V/24V車に対応)
特徴	スクリーンフィルター搭載でフロントガラスにフィルムを貼らなくても二重に映らず、昼間でもくっきり綺麗に映ります。
取扱説明書こちらへ	

- ・HUD本体×1
- ・シガーケーブル:2.4m×1
- ・OBDケーブル:1.7m×1
- ・設置用滑り止めマット×1
- ・クリーニングクロス×1

六、 注意事項

- ・加工、取扱ミスの場合は、いかなる理由でも返品・交換はできかねます。
- ・弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
- ・免責について
 - ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損など
 - ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合
 - ④ 本商品の不具合を含む何らかの理由により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
 - ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

Pro Station n
Just do it for you